

教科	外国語(英語)	科目	英語コミュニケーション I	履修学年	1年
単位数	3	科	全科	担当者	

教科・科目の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> <li>4領域(読む、聞く、話す、書く)について情報や考えなどを理解することができ、適切に伝えることができる。</li> <li>言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。</li> </ol>
使用教科書・教材等	VISTA English Communication I (15 三省堂 C1/709)
評価の観点とその方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>学習内容の定着の程度は、定期テストや小テストの得点から判断する。</li> <li>各提出物については原則として得点化し、テストの得点と合わせて評価する。</li> <li>主体的に取り組む態度については、以下の観点から判断する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な姿勢で授業に取り組んでいるか。</li> <li>課題内容を評価。</li> <li>積極的に話そうとしたり、聞こうとしたりしているか。</li> <li>日常及び長期休暇中の宿題等で、要求されていることを満たしているか。</li> </ul> </li> </ol>
学習方法・学習形態	<p>授業は週3時間で、英文を読み、内容と各テーマの背景の理解を深める。各単元で用いられている表現方法や文法を理解し演習する。単語力や、コミュニケーション能力の養成のため、小テストを行い、発音やスペリングの練習も行う。</p> <p>2週間に1回程度、FLTの先生とのティームティーチングをおこない、コミュニケーション能力を高める。</p>
履修者へのメッセージ	<p>積極的かつ集中して授業に取り組み、できるだけ授業中に重要なところをマスターするように心掛けること。自分の英語の力を少しでも伸ばそうとする姿勢を持ち続けることが大切である。</p> <p>又、提出物については要件を満たすよう最大限努力した上で提出することを心掛けること。</p>

令和5年度学習進度予定表

	月	学習項目	学習内容	到達目標
一学期	4月	<b>Lesson 1</b> Colors of Spring <b>Lesson 2</b> Dick Bruna	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春のイメージカラーの、国による違い、文化との結びつきや世界各地への文化の広がりについて知る。</li> <li>・「ミッフィー」の生みの親、ディックブルーナ。彼の活躍や社会的役割について知る。</li> <li>・スラックラインやバブルサッカー、ユニークな競技を通して、スポーツのおもしろさを再認識する。</li> <li>・オリンピック競技のピクトグラムや、温泉マークのピクトグラム国際社会におけるピクトグラムの役割を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・be 動詞や一般動詞の過去形を習得する。</li> <li>・現在進行形、過去進行形を習得する。進行形の形を用いてやりとりする。</li> <li>・助動詞、動名詞を習得する。助動詞の意味の違いを理解する。動名詞の使い分けに慣れる。</li> </ul>
	5月	<b>中間考査</b> <b>Lesson 3</b> Interesting Sports		
	6月	<b>Lesson 4</b> Pictograms <b>期末考査</b> 文法復習		
	7月			
夏季休業	1学期の学習を復習する課題			
二学期	9月	<b>Lesson 5</b> We Are Part of Nature <b>Lesson 6</b> Machu Picchu	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物写真家の岩合光昭さんへのインタビューで素晴らしい写真を撮るための秘訣や、自然に対する思いを聞く。</li> <li>・人気の世界遺産「マチュ・ピチュ」。その魅力と不思議を知る。</li> <li>・AI（人工知能）は何ができて、何ができないのかという観点から、人とAIが共存する未来を考える。</li> <li>・サンタクロースは本当にいるのというアメリカの新聞に投稿された子どもからの質問と、編集者からの答えを学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定詞の意味の使い分けに慣れる。</li> <li>・現在完了形を習得する。現在、過去、現在完了を使い分けられるようになる。</li> <li>・能動態と受け身の違いが理解できる。</li> <li>・関係代名詞を習得する。</li> </ul>
	10月	<b>中間考査</b> <b>Lesson 7</b> Artificial Intelligence		
	11月	<b>Lesson 8</b> Is There a Santa Claus? <b>期末考査</b> 文法復習		
	12月			
冬季休業	2学期の学習を復習する課題			
三学期	1月	<b>Lesson 9</b> Kid's Guernica	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1937年にピカソが描いた『ゲルニカ』と1995年に発足したプロジェクト「キッズゲルニカ」に共通する平和への願いについて学ぶ。</li> <li>・地球環境を守り、かつ労働者の権利を尊重して作られた衣服、「エシカルファッション」について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係副詞を習得する。</li> <li>・比較表現を使って自分の考えを発表できる力を身につける。</li> </ul>
	2月	<b>Lesson 10</b> Ethical Fashion <b>学年末考査</b> 文法復習		
	3月			
春季休業				

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	履修学年	2	年
単位数	2	科	全科	担当者		

教科・科目の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> <li>2. 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。</li> <li>3. 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。</li> <li>4. 言語やその運用についての知識を身につけ、背景にある文化などを理解することができる。</li> </ol>
使用教科書・教材等	COMET English Communication II (C II 717)
評価の観点とその方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 学習内容の定着の程度は、定期テストや小テストの得点から判断する。</li> <li>2) 各提出物については原則として得点化し、テストの得点と合わせて評価する。</li> <li>3) 学習への姿勢については、以下の観点から判断する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極性をもって授業に取り組んでいるか。</li> <li>・日常及び長期休暇中の宿題等で、要求されていることを満たしているか。</li> </ul> </li> </ol>
学習方法・学習形態	授業は週2時間で、英文を読み、内容と各テーマの背景の理解を深める。各単元で用いられている表現方法や文法を理解し演習する。単語力や、コミュニケーション能力の養成のためや小テストを発音やスペリングの練習、グループワークなどを適宜行う。
履修者へのメッセージ	<p>積極的に、集中して授業に取り組み、できるだけ授業中に要点を習得できるように心掛けること。</p> <p>自分の英語の力を少しでも伸ばそうとする姿勢を持ち続けることが大切である。</p> <p>又、提出物については要件を満たすよう最大限努力した上で提出することを心掛けること。</p>

令和5年度学習進度予定表

期	月	学習項目	学習内容	到達目標
一学期	4月	Lesson 1 Places Worth Visiting	ダイキとエラが互いが訪れた場所（屋久島と Cappadocia）についてメールで紹介する。  動物写真家 岩合光昭さんが、撮影において重要だと気づいたことや撮影のコツを語る。  ニュージーランドからの留学生マイアが、マオリ族の伝統舞踊「ハカ」について発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• want など + (人) + to 不定詞を用いて人に何かを要求できるようになる。</li> <li>• 英語での手紙やメールなどの書き方を知る。</li> <li>• 疑問詞 + to 不定詞を用いて自分がわからないことを相手に伝えることができる。</li> <li>• 分詞を用いて名詞を詳しく説明することができる。</li> </ul>
		中間考査		
	5月	Lesson 2 Iwago Mitsuaki: Animal Photographer		
	6月	期末考査		
	7月	Lesson 3 The Haka		
夏季休業		1学期の学習を復習する課題		
二学期	9月	Lesson 4 Digital Detox	ハルカとダイキがデジタル機器との関わり方に関する記事を読み、意見を交換する。  目標を達成するために効果的な目標設定のしかたを紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 疑問詞や if で始まる節を用いて、疑問や不明であることを伝えられるようになる。</li> <li>• 話し相手の印象や状況を seem to を使って話せるようになる。</li> </ul>
		中間考査		
	10月	Lesson 5 Goal setting		
	11月	期末考査		
	12月			
冬季休業		2学期の学習を復習する課題		
三学期	1月	Lesson 6 The High School Hair Salon	高校生が運営する美容室で働く生徒たちへのインタビュー	過去に起こったことについての推測やこう後悔などを表すことができるようになる。
	2月	学年末考査		
	3月	文法復習		
春季休業				

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	履修学年	3年
単位数	2	科	全科	担当者	

教科・科目の 目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> <li>聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。</li> <li>話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。</li> <li>言語やその運用についての知識を身につけ、背景にある文化などを理解することができる。</li> </ol>
使用教科書 ・教材等	VISTA English Communication II
評価の観点 と その方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>学習内容の定着の程度は、定期テストや小テストから判断する。</li> <li>各提出物についてはその出来具合を評価する。</li> <li>学習に対する意欲、関心については、以下の観点から判断する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な姿勢で授業に取り組んでいるか。</li> <li>課題に真剣に取り組み、提出するか。</li> <li>日常及び長期休暇中の宿題等で、要求されていることを満たしているか。</li> </ul> </li> </ol>
学習方法・ 学習形態	<p>授業は週2時間で、英文を読み、内容と各テーマの背景の理解を深める。 各単元で用いられている表現方法や文法を理解し演習する。 単語力や、コミュニケーション能力の養成のため、小テストをおこなったり、発音やスペリングの練習もおこなう。</p>
履修者への メッセージ	<p>積極的に、集中して授業に取り組み、できるだけ授業中に要点をマスターするように心掛けること。 コミュニケーション力を高めるため、積極的にクラスメートや教員と英語での会話に挑戦し、自分の英語の力を少しでも伸ばそうとする姿勢を持ち続けることを奨励する。</p>

令和5年度学習進度予定表

期	月	学 習 項 目	学 習 内 容	到 達 目 標
一 学 期	4月	Lesson 6 Becoming the Best 世界のトッププレイヤーになるには？	錦織選手の強さについて、彼がたどってきた選手生活に注目しながら考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・疑問詞＋不定詞</li> <li>・様子を表す表現を学習する</li> </ul>
	5月	<u>中間考査</u>	世界遺産に選ばれたガラパゴス諸島の豊かな自然を知り、人間がもたらす負の影響についても考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続した動作を表す現在完了進行形</li> <li>・形式目的語のit</li> <li>・自分の経験や価値観を述べる表現を学ぶ。</li> </ul>
	6月	Lesson 7 The Galapagos Islands 今、ガラパゴス諸島に起こっていることは？		
	7月	<u>期末考査</u> Lesson 8 Shodo, Old and New 伝統文化を新しいスタイルで...	高校生が新しく生み出した「書道パフォーマンス」を通して、伝統文化の維持・保存について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部分否定</li> <li>・助動詞＋受け身</li> <li>・人以外のものを主語にした表現を学ぶ。</li> </ul>
夏季休業				
二 学 期	(8月) 9月	Lesson 9 Water World 水族館、今と昔	日本や世界の水族館の歴史を知り、水族館の魅力とそれを支える技術発展について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名詞を補足的に説明する言い方を学ぶ。関係代名詞の非制限用法。</li> <li>・現在完了形の受け身</li> <li>・世界遺産について調べて発表する。</li> </ul>
	10月	<u>中間考査</u>		
	11月	Lesson 10 A long Friendship 日本とトルコの友好関係	トルコと日本の友好関係の歴史を知り、違った文化的背景を持つ人々が違いを理解、尊敬しあうことの大切さを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去完了形</li> <li>・強調構文</li> <li>・過去のある時期までの経験や活動を述べる。</li> </ul>
	12月	<u>期末考査</u> Enjoy Reading I'm Afraid of Manju! 『まんじゅうこわい』	古典落語の中でも特によく知られた作品を楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の要点をつかみ、作品の面白さを理解する。</li> <li>・既習の言語材料を復習する。</li> </ul>
冬季休業				
三 学 期	1月	<u>学年末考査</u>		
	2月			
	3月			
春季休業				